

臨時号

# 紫野だより

令和7年6月27日

京都市立紫野小学校

校長 吉岡 正重

学校教育目標 夢に向かって自ら未来を切り拓く子どもの育成

# 創立100周年記念式典



今年度、紫野小学校は創立100周年を迎え、6月13日（金）に「創立100周年記念式典」を挙行しました。当日は、児童・保護者・地域の皆さん、そして多くのご来賓の方々にご参加いただき、心温まる素晴らしい式典となりました。

式典では、来賓の方によるご祝辞や児童による発表など、紫野小の歴史と未来を感じることができました。保護者のみなさまには、名札の着用、上靴の持参、長椅子へ詰めて座るなど、たくさんのご協力をお願いしましたが、快くご対応いただき大きな混乱もなく、無事に式典を終えることができました。ありがとうございました。

この「紫野だより臨時号」では、式次第にそって当日の様子を振り返ります。

**開式の辞** 教頭先生の司会で開式しました。



**校歌斎唱** 大きな声で校歌を歌いました。



**実行委員長挨拶** 日野雅之様

みんなで大きな声で紫野小学校に「おめでとう」を伝えました。



**来賓祝辞** 学校運営協議会会长 石崎伊佐雄様

石崎さんの5・6年生の担任の先生がこの校歌を作りました。

みんなも担任の先生の名前を覚えておいてくださいね。



**来賓祝辞** 京都市長 松井孝治様

玄武神社や船岡山があるこの地域。玄武神社は、みやこの北を守ってくれています。

100周年のお祝いが今日あったこと、たくさんの保護者や地域の方とお祝いしたこと覚えておいてくださいね。それが母校への愛情につながります。



**来賓祝辞** 京都市教育長 稲田新吾様

紫野小学校は100年の長い歴史があり、平成31年には楽只小学校と統合しました。

やさしい祭やおやじの会などいろんな体験を大事にしてください。



**児童お祝いの出し物** 司会が6年生に代わりました。

**はじめのことば** 1年生 大きな声で上手に言えました。



### 1年生発表 「やまびこごっこ～大好きな紫野小学校～」

(「やまびこ」の替え歌)

- 1 むらさきの～ おめでとう ひやくさ～い うれしいな～  
おいわいしよ～ おめでとう
- 2 むらさきの～ おめでとう ひやくさ～い これからも～  
みんなにこにこ～ なかよしだ～



### 2年生発表 「むらさきのマーチ～今まで・これからも～」

(「こいぬのマーチ」の替え歌)

- むらさきのしょう 100しゅうねん おめでとう  
まちたんけんぐ みつけたよ いいところ  
すてきな ひとつ おみせ  
つたえたい たいせつな むらさきの



### 3年生発表 「発見！素敵な紫野のまち」

「すてきな人」公園をきれいにしてくれる人、見守り隊の人、  
いろいろな大人、おとしよりの人、観光客

「すてきな公園」船岡山

「すてきな施設」紫野児童館、楽只児童館、交番、消防団、図書館

「すてきな神社、お寺」建勲神社などむかしから大切にされている

「すてきなお店」おいしさや優しさでわたしたちを幸せにしてくれている



### 4年生発表 「NEWS 紫野～鞍馬口商店街のひみつ～」

鞍馬口商店街には300店舗以上のお店がある

久保豆腐店 創業80年、人気メニューは木綿絹ごし、  
体にいいものを食べてもらうことを大切にしている

船岡温泉 100年以上前からある 国の登録有形文化財  
天井に天狗のかざりもある

さらさ西陣 元々温泉だった建物をカフェにしている  
タイルの模様がおしゃれで観光客にも人気

紫野製パン所 紫野小学校以外の給食でもおいしく食べられている  
おいしく作ることを心掛けておられる



### 5年生発表 「未来へつなぐ“やすらい祭”」

やすらい祭は平安時代中期に始まった。地域の方々とのつながりを  
大切に千年以上も受け継がれてきた。花笠の中に入ると厄除けになると  
言われていて、花笠・音頭取り・鐘・笛・太鼓・鬼回しで構成されている。

私たちは、やすらい祭の魅力をいろいろな人に伝え、伝統文化を  
つないでいきたい。これからも「やすらい祭」が続いてくれたらうれしい。



### 6年生発表 「紫野の100年～はじまりから統合、そして未来へ～」

昭和元年 紫野小学校誕生。

昭和20年 PTA、教育後援会、消防分団ができた。

昭和32年 校歌ができた。

昭和37年 プールができた。

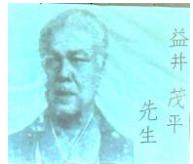


楽只小学校は 益井茂平さんが自分のお金を使って作った。145年の歴史。

「楽只」は中国の「詩経」という本の中の言葉。

楽しくてたまらない学校にしようという思い。

楽只小学校の思いや願いは、紫野小学校だけでなく様々な施設で受け継がれている。



統合後、体育館がきれいになった。渡り廊下ができた。中庭ができた。  
校区が広くなった。地域の方によるイベントがたくさん。友達が増えた。



私たちの自慢「あいさつ」「やさしさ」「そうじ」  
受け継いできた自慢を、100年200年とつなげていけるように  
わたしたちが受け継いでいく。

### おわりの言葉 5年生

これからは楽只小学校、紫野小学校の歴史や文化を大切にしながら、  
未来に向かって一歩ずつ歩んでいきます。

紫野小学校で笑顔あふれる楽しい生活をみんなで作っていきます。



### 教育後援会より記念品の贈呈

タオルと紅白饅頭をいただきました。

全員同じタオルなので、名前をしっかり書いてくださいね。



### お祝いの言葉 学校運営協議会 副会長 後藤直様

代読 菊池謙一様

1・2年生はお祝いの歌や合奏、3・4年生は「まち」について、

5・6年生は歴史・伝統そして未来へ、と素晴らしい発表でした。

楽只小学校閉校の碑には『すべての村人に教育を』との益井親子の  
願いは『一人ひとりの子どもを徹底的に大切に』との楽只小学校の文化  
として紫野小学校へと引き継がれることになった」とあります。しっかりと  
受け継いでいただきたいと考えています。



### 学校長挨拶

子どもたちの姿こそが本校の誇りであり、これまでの歩みの証  
です。紫野小学校と楽只小学校の統合から7年目。これからも  
子どもたちとともに、両校の長い歴史に想いを馳せながら、新た  
な未来へと続く学校づくりに励んでまいります。

### 閉式の辞 以上をもちまして令和7年度 紫野小学校創立100周年記念式典を終わります。

創立100周年という大きな節目を、子どもたち、保護者の皆さん、地域の方々とともに迎えられたことを、私たち教職員一同、心より嬉しく思います。この記念すべき式典を皆さんとともに祝えた喜びと感謝の気持ちを胸に、紫野小学校の伝統と歴史を受け継ぎながら、これからも子どもたちの健やかな成長を支えてまいります。

今後とも、温かい支援をよろしくお願ひいたします。

